

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
色の基礎	3	色のもつ特徴や効果を理解し、作品制作の中で効果的に利用できるようにする。	○三原色、色の三属性(明度、色相、彩度)の内容や特徴、違いについて理解している。		○身の回りの色に関心を持ち、さまざまな色を発見するなど、活動に取り組もうとしている。
レタリング	3	字体の効果やレタリングの技法を理解し、作品制作の中で効果的に利用できるようにする。	○明朝体やゴシック体などの字体やその特徴について理解している。 ○字体を理解しながら、レタリングとして字を書き表すことができる。		○字体やその効果に関心を持ち、レタリングをする活動に取り組もうとしている。
文字のデザイン	10	色や字体の効果に関心を持ち、漢字の持つイメージを字体や色と組み合わせながら創造的に絵に表す。	○レタリングの知識を理解しながら、字を書き表すことができる。(技)	○漢字の持つイメージと形や色彩のもつイメージを組み合わせながら、表現方法を工夫し、創造的に表している。	○色や字体に関心を持ち、創造的に表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
立体作品(塑像)	12	身の回りのものやモチーフに関心を持ちながら、材料の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、材料の組み合わせ方や用具を工夫して立体で表す。	○材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを観察し全体のイメージで捉えることを理解している。 ○粘土などの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	○材料を見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、創造的に表している。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な材料の特徴や美しさなどを基に見立てるなどして構想を練ったり、意図に応じて工夫して表す。 ○作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

<p>モダンテクニック</p>	<p>5</p>	<p>モダンテクニックによる偶然に生まれる色彩や形に親しみを持ち、できた作品から発想や構想を広げて制作することで見方や感じ方を深める。</p>	<p>○モダンテクニックの技法などを理解している。(知)</p>	<p>○偶然生まれた色彩や形から発想や構想を広げて、創造的に表すことができる。</p>	<p>○モダンテクニックに関心を持ち、形や色彩に対して様々工夫し、試そうとするなど、積極的に活動に取り組もうとしている。</p>
<p>伝えるデザイン</p>	<p>4</p>	<p>相手に伝えるということなどデザインの機能を理解しながら、自分の伝えたい内容に合わせて創造的に表し、伝える活動することで見方や感じ方を深める。</p>	<p>○形や色彩の効果を理解して適切に使用することができる。(技)</p>	<p>○意図に応じて自分の表現方法を工夫して創造的に表すことができる。</p>	<p>○デザインする活動に関心を持ち、相手に伝わるように表現方法を工夫するなど、積極的に表現の活動に取り組もうとしている。○作者の表そうとした意図などを感じ取ろうとするなど、積極的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。</p>

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
遠近法	9	遠近法を理解し、色彩や形などを創意工夫して、奥行きを絵画で表現することで、平面に表すことの可能性や平面に空間をあらわす技法の面白さに気づき、造形的な見方、感じ方を深める。	○透視図法、等角投影図法、斜投影図法などの遠近法に関する知識を理解している。(知) ○遠近法を適切に使用し、遠近感を表すことができる。(技)	○遠近法を理解し、主題を生み出し、意図に応じて形や色彩などを創意工夫しながら表現している。	○絵画の中に空間をあらわす技法である遠近法に関心をもち、表現・鑑賞の活動をしようとしている。
オリエンテーション・鑑賞	2	教科書の表紙である「富嶽三十六景」より凱風快晴を鑑賞し、2学年としての美術の学びを始める。作者の視点で作品を鑑賞することで、見方、考え方を広げ、深める。	○鑑賞する作品についての知識を理解している。	○作品を比較し、それぞれのよさや表現の違いについて考え、意見を述べている。	○作品に関心をもち、よさや違いについて考えようとしている。 ○作者の視点で作品を鑑賞し、他者に作品について伝えようとしている。
木彫・バターナイフ	7	もののデザインに関心をもち、木を彫りだすという彫刻技法で表現することで、見方、考え方に気づき、深める。	○素材の特性や技法、彫刻刀などについて理解している。(知) ○素材や道具を適切に使用して意図に応じて適切に表現できる。(技)	○意図に応じて自分の表現方法を創意工夫して創造的に表している。	○木という素材や木から彫りだすという技法に関心をもち、表現・鑑賞の活動をしようとしている。
塑造・和菓子	5	季節や土地のよさを生かした和菓子の造形に関心をもち、粘土を使用して和菓子をデザインして造形することで見方、考え方に気づき、深める。	○素材の特性や技法について理解している。(知) ○素材や道具を適切に使用して意図に応じて適切に表現できる。(技)	○意図に応じて自分の表現方法を創意工夫して創造的に表している。	○季節や土地のよさを生かした和菓子の造形に関心をもち表現・鑑賞の活動をしようとしている。
抽象平面	5	抽象的な表現・作品に関心をもち、抽象的な表現を行うことで表現や見方・考え方を広げ、深める。	○美術における抽象的な表現・作品について理解している。 ○平面構成について理解し、適切に表現できる。	○意図に応じて自分の表現方法を創意工夫して創造的に表している。	○抽象的な表現に関心をもち、表現・鑑賞の活動をしようとしている。

教科	美術	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自画像	10	美術の作品制作、鑑賞の活動を通して「自己」をみつめることができるということを再確認し、改めて自己表現に取り組むことで、これまでの美術、自己を捉えなおし、見方、考え方を深める。	○美術のさまざまな表現技法について理解し、適切に使用することができる。(知)	○自分なりの主題を生み出し、表現方法を工夫しながら創造的に表そうとしている。	○美術や「自己」に向き合い、表現する活動に取り組もうとしている。(表) ○様々な作品をみることで「他者」との違いに気づき、自分の見方を捉えなおそうとしている。(鑑)
修学旅行関連の美術	5	修学旅行の事前学習として、実際に訪れる地域・文化財に関連する美術作品を鑑賞することで、それらに関心を持ちながら、作品の背景、素材や技法などの理解することで見方、感じ方を深める。事後学習として実際に鑑賞したものを踏まえて、美術文化の継承に対してどのように向かい合うか考えることで、作品に対する見方、考え方を深める。	○作品のもつ造形的な特徴、作品の素材や技法に関する知識や制作された背景などを理解している。(知)	○作品や文化財に対して自分自身がどのように関わっていくか、文化の継承のためになにをするべきなのかを自分なりの視点で考える。	○作品や文化財などに関心を持ち、美術文化の継承にどのように向かい合うか考えようとしている。
伝統工芸	4	「用」と「美」の側面がある日本の工芸作品に関心を持ち、背景や技法などの理解しながら、工芸の中で縁起物でもあるだるまの絵付けを行うことで実際に願いを込めるという「用」の要素を行うことで、美術を身近に感じながら、作品制作で見方、感じ方を深める。	○工芸作品のもつ造形的な特徴、作品の素材や技法に関する知識などを理解している。(知)	○工芸の型を理解しながら、自分なりの表現を創造的に表そうとしている。	○工芸作品の技法や素材などに関心を持ち、工芸の良さを生かしつつ、自分なりの表現をしようとしている。

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

<p>篆刻</p>	<p>10</p>	<p>篆刻の役割を理解しながら、自分の名前を表す印に関心を持ち、石という素材形や色彩、材料、技法、作風や印象などを捉え、人の手による技の素晴らしさや作品の美しさ、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。</p>	<p>○形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や技法などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。</p>	<p>○人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
-----------	-----------	--	--	--	---